

Vantiq

利用規約

1. 定義 本契約書において大文字で記された用語は、以下において、別紙の中でそれらが持つと考えられる意味を有し、注文書に定められた意味を有します。

1.1 「アクセスプロトコル」 加入者または認定ユーザーが Vantiq サービスにアクセスするのに必要と思われるパスワード、アクセスコード、技術仕様書、接続規格やプロトコル、その他関連する手順書を言います。

1.2 「認定ユーザー」 本契約に基づく加入者の権利により Vantiq サービスにアクセスすることができる加入者の従業員である個人、または注文書により許可される当該他の人または法人を言います。本契約書が Vantiq と加入者に課すのと少なくとも同程度の注意を払って秘密情報を保護することを求める署名付きの書面での契約を第三者が締結するまで、加入者は、それらの者が Vantiq サービスにアクセスすることを許可しないものとします。第8条の「秘密保持」を参照してください。

1.3 「Vantiq サービス」 注文書に記載されたとおり、Vantiq から加入者に Vantiq システムを使って提供されるオンラインサービスを言います。

1.4 「Vantiq システム」 ハードウェアとソフトウェアも含めて、Vantiq が加入者に Vantiq サービスを提供するために使用する技術を言います。

1.5 「ドキュメント」 Vantiq がハード・コピーまたは電子形式で加入者に提供する技術的な資料で、Vantiq システムの特長や機能、操作を説明したものを言います。

1.6 「エラー」 Vantiq サービスがドキュメントに実施的に適合するための、再現性のある不具合を言います。

1.7 「知的財産権」 (a) 著作権やマスクワークの権利、人格権等、著作物の著作物に関連した権利、(b) 商標またはサービスマークの権利、(c) 営業秘密の権利、(d) 特許や特許権、工業所有権、(e) 商標、サービスマーク、トレードドレスおよびこれに類似する権利以外のあらゆる種類と性質を有する回路配置利用権、意匠権、その他の知的財産権、ならびに (f) 前述を登録、出願、更新、拡張または再発行したものすべてで、いずれの場合も世界中の法域において現在知られている、または今後存在するもの一切を言います。

1.8 「注文書」 物理的・電子的を問わず、両当事者により署名された文書で、Vantiq が本契約に従って提供するサービスの内容を明示したものを言います。

1.9 「加入者のコンテンツ」 加入者によりまたは加入者のために開発され、Vantiq サービスと一緒に使用されるコンテンツを言います。

2. Vantiq サービス

2.1 Vantiq サービスへのサブスクリプション 本契約の条件に従い、Vantiq は加入者に対して、本契約の期間中に、注文書に記載されている制限に従い承認されたユーザーの数で Vantiq サービスにアクセスし、使用する 非再許諾、非譲渡、非独占的なサブスクリプションを許可します。本契約の条件は Vantiq のウェブサイト (www.Vantiq.com) にも掲載され、加入者が注文書に署名によって受け入れることにより同意する唯一の契約条件です。

2.2 アクセス 注文書に記載された手数料の加入者による支払いを条件に、Vantiq は本契約の期間中、加入者が Vantiq サービスにアクセスできるようにします。契約の発効日またはその日以降、合理的な範囲で可及的速やかに、Vantiq は、加入者に必要なパスワード、セキュリティプロトコルおよびポリシー、ネットワークリンクまたは接続、アクセスプロトコルを提供し、加入者およびその認定ユーザーが、アクセスプロトコルに従って Vantiq サービスにアクセスできるようにします。加入者は、Vantiq サービスへの不正アクセスや当該サービスの不正使用を防止するために商業的に妥当な努力をするとともに、加入者が知ったかかる不正使用については、速やかに Vantiq に通知します。

2.3 認定ユーザー 加入者は、本契約で意図された Vantiq サービスの機能にアクセスして使用することを、認定ユーザーに許可することができます。加入者がさらにユーザーID を追加したい場合、加入者は追加するユーザーID の数を記載した新しい注文書を作成すれば、いつでも追加のユーザーID を発注することができます。当該注文書に対して Vantiq が書面で承諾すれば、Vantiq は、追加の認定ユーザーがサービスを利用できるようにします。

2.4 制限事項 加入者は次のことを行わず、認定ユーザーその他の者にもこれを許可しないものとします。(a) Vantiq サービスを使用して、Vantiq の他の加入者に関する情報やデータを本人の同意なしに獲得、回収、収集、取りまとめること、(b) Vantiq の他の加入者のデータや情報を本人の同意なしにアクセスまたはコピーすること、(c) Vantiq サービスの、またはそこに含まれるデータの完全性または性能を意図的に妨害もしくは崩壊させること、(d) Vantiq の別の加入者が Vantiq サービスを使用・享受するのを妨害または邪魔をすること、(e) Vantiq システムのコンポーネントをリバースエンジニアリング、分解または逆コンパイルすること、(f) Vantiq サービスや Vantiq システムの動作、または Vantiq サービスを提供するために使用されるハードウェアとネットワークの動作を何らかの形で妨害すること、(g) 本契約に基づく加入者のいずれかの権利に対してサブライセンスを与える、または第三者の利益のために、またはサービス機関を運営するために、Vantiq サービスを使用すること、(h) Vantiq システムのいずれかの部分に基づいて修正、複製または派生著作物を作成すること、もしくは (i) 「Vantiq サービスへのサブスクリプション」と題した条項で認められた使用範囲を超える方法で Vantiq サービスを使用すること。

2.5 サポート 本契約の条件を前提に、Vantiq は商業的に合理的な努力をして、Vantiq の標準保守サービスを提供します。

2.6 データ使用の同意 Vantiq は、保守サービスの一環として収集された保存情報を集めて使用することができますが、自らの製品やサービスを改善するためにのみこの情報を使用することができます。Vantiq は、加入者またはその顧客を個人的に特定する形でこの情報を開示しないものとします。

3. 所有権

3.1 Vantiq 技術 加入者は、Vantiq サービスに関連して Vantiq が使用している、または加入者に提供されている Vantiq システム、ドキュメント、すべてのソフトウェア、知的財産権のある Vantiq の一切の情報と技術（「**Vantiq 技術**」）に対する一切の権利や権原、権益は Vantiq が保持していること、また、Vantiq 技術は、Vantiq が所有または Vantiq に許諾された知的財産権により保護されていることを確認します。本契約に明示的に定められている場合を除き、Vantiq 技術のライセンスその他の権利は、加入者に付与されません。Vantiq サービスに関連してユーザーも含めた加入者により提供される提案、改善要求、助言その他のフィードバックを Vantiq サービスに使用または組み込むために、加入者は本契約により、ロイヤリティのない、世界中で使える、移転可能で再許諾可能な、取消不能の永久のライセンスを Vantiq に付与します。Vantiq は、かかるフィードバックの提供元として加入者を特定しないものとします。

3.2 加入者のコンテンツ Vantiq サービスの一環として Vantiq が受け入れる加入者のコンテンツと、その中にある世界中に及ぶ知的財産権一切は、加入者の占有財産です。加入者は本契約により、(a) Vantiq サービスを加入者に提供するのに必要な加入者のコンテンツを使用するため、また (b) Vantiq サービスを本加入者に提供するのに必要な加入者の商標、サービスマーク、ロゴを使用するために、非独占的で世界的な、ロイヤリティのない支払済みのライセンスを Vantiq に付与します。本契約の中で Vantiq に明示的に付与されていない加入者のコンテンツに対しては、一切の権利が加入者により保留されます。

4. 料金と経費; 支払額

4.1 料金 本契約に基づいて加入者に付与されたアクセス権および Vantiq により実施されるサービスの対価として、加入者は注文書に記載された料金を Vantiq に支払います。加入者が料金をすでに支払った認定ユーザーの最大数を超過して認定ユーザーの数を増やしたい場合、加入者は、増加した認定ユーザーの数に応じて、残存期間で比例按分された追加料金を支払わなければなりません。注文書に別途定められている場合を除き、料金の全額が事前に請求され、請求書の受領から 30 日以内に Vantiq に支払います。当該料金の支払期限が過ぎた場合、当該金額のすべてが支払われるまで、Vantiq は（Vantiq が有する他の権利または救済措置に加えて）、Vantiq サービスを中止し、すべての認定ユーザーと加入者の Vantiq サービスへのアクセスを停止することができます。

4.2 税金 料金には、適用される一切の売上税、利用税、付加価値税その他の税金のほか、適用される一切の関税、関税額、査定額、輸出税と輸入税その他類似の税金は含まれていないため、加入者は、料金の支払いにより生じる、加入者への Vantiq サービスへのアクセスの提供から生じるかかる税金（Vantiq の所得に対する税金は除く）、料金、関税、請求額および関連する罰金や利息のすべてを支払う義務があります。加入者は、源泉徴収税を全く含まず、これを控除することなしに、料金の全額を Vantiq に支払うものとします；Vantiq への料金の支払いに課されるかかる税金は、加入者のみの負担となり、当該税金が支払われたことを立証するために、加入者は、管轄税務署から交付された公式の領収書または Vantiq が合理的に請求できる当該他の証拠を Vantiq に提示します。加入者は、本契約に関連して課税当局から提起された訴訟手続きで、Vantiq を補償し擁護します。

4.3 経費 加入者は、本契約の義務を履行する際に発生した Vantiq による合理的な支払い（出張費や宿泊費）の費用も含めて、加入者が事前に承認した費用の全額を Vantiq に実費を支払います。これに関連して加入者が負担するすべての費用と経費は加入者のみの負担となります。

4.4 利息 支払期日に支払われない金額には、ひと月当たり 1.5%の割合での利息が、法定利息がこれより低い場合には、最高法定利息により利息が発生します。

4.5 監査 本契約の遵守を確保するために、加入者は、Vantiq またはその代理人に加入者の関連記録を精査させ、加入者の施設を検査させることを認めます。Vantiq は、当該検査の少なくとも 10 日前に加入者に通知し、通常の営業時間内に、加入者の通常業務を不当に妨げない方法でこれを行います。当該監査により料金の支払い不足が判明した場合、加入者は、過少支払いの金額に加え、本条で定められた利率で当該金額への利息を付けて Vantiq に速やかに支払います。かかる過少支払額が、監査期間中に実際に支払われた料金の 5%を超える場合には、加入者は、当該監査に伴う Vantiq の経費も Vantiq に支払います。

5. 加入者のコンテンツと責任

5.1 加入者の保証 加入者は、Vantiq サービスの一環として Vantiq が受け入れた加入者のコンテンツのいずれについても、(a) 知的財産権、公表権やプライバシー権、法律または規制の侵害、不正使用もしくは違反していないこと、(b) 詐欺、名誉毀損、猥褻、ポルノまたは違法ではないこと、(c) システム、データ、個人情報または個人を特定できる情報を毀損する、密かに傍受するまたは収奪する意図でウィルス、ワームその他の悪意あるコンピュータプログラムコードを内蔵してはいないこと、(d) 第三者の権利を侵害してはいないことを、表明し保証します。Vantiq は加入者のコンテンツをバックアップする義務を負わず、加入者のコンテンツのいずれについても、加入者は専ら自らの費用でバックアップコピーを作成する義務を有します。本条での加入者の表明と保証に反してまたは違反して Vantiq サービスを使用することは、Vantiq サービスの不正および不適切な使用となることに、加入者は同意します。

5.2 データとセキュリティに対する加入者の責任 加入者とその認定ユーザーは、加入者のコンテンツを利用することができ、加入者のコンテンツの変更や削除のすべてに対する責任と、Vantiq サービスへのアクセスに必要なパスワードその他のアクセスプロトコルのすべてのセキュリティに対する責任を負います。加入者は、Vantiq サービスの範囲外で加入者のコンテンツをエクスポートすることができ、加入者のデータの独自のバックアップを作成することが推奨されます。加入者のすべてのコンテンツの正確性、品質、完全性、合法性、信頼性、妥当性については、加入者のみが責任を負います。

5.3 著作権保護方針 著作権の所有者または著作権所有者の法的代理人から Vantiq に通知があり次第、Vantiq は、第三者の著作権を繰り返し侵害する契約者との契約を解除する権利を留保します。前述を制限することなく、加入者が、著作権で保護された著作物が、著作権を侵害する方法で Vantiq サービスを介して複製され公表されていると考える場合、次の情報を Vantiq に提出するものとします。(a) 著作権で保護された著作物の所有者のために行動することを許可された人の電磁署名または実際の署名、(b) 加入者が侵害されたと主張する著作権で保護された著作物のうち、Vantiq サービスに関連して特定された内容とその場所、(c) 問題となっているその利用は、著作権所有者やその代理人または法律により許可されていないと確信する旨の加入者の告知書、(d) 加入者の名称、電話番号や電子メールアドレス等の連絡先情報、(e) 加入者の前述の内容は正確であり、偽証の罰を犯せば処罰されるという条件の下で、加入者がその著作権の所有者である、あるいは、その著作権の所有者のために活動する許可を受けている旨の声明文。著作権侵害の申し立てを通知する Vantiq の著作権代理人の連絡先情報は、次のとおりです。

Vantiq
宛先：著作権代理人
558 E Castle Pines Pkwy STE B4
Suite 326
Castle Rock, CO 80108-4608
copyright@Vantiq.com

6. 保証および免責事項

6.1 限定保証 Vantiq サービスが Vantiq の許可したとおりにドキュメントに従って利用される場合、Vantiq は、本契約の期間中、それが「エラー」なしに動作することを加入者に保証します。本契約期間内での前述の保証の違反について加入者が Vantiq に書面で通知することを条件に、Vantiq は、加入者の唯一かつ排他的な救済措置として、注文書に定めたサポートを提供します。この保証は、加入者に個別の法的権利を与えるものですが、加入者は、法域ごとに異なる他の権利も有しています。

6.2 免責事項 本条に定めた限定保証は、加入者のみを受益者としてなされるものです。本条で明示的に定められている場合を除き、Vantiq サービス、Vantiq システム、ドキュメントは、適用される法律で認められる上限まで「現状のまま」で提供されます。また、

Vantiq は、Vantiq サービス、Vantiq システムまたはドキュメント（全部・一部を問わない）もしくは VANTIQ により加入者に提供されたその他の製品またはサービスの使用、誤用、使用不能に対して、黙示の保証、満足の行く品質、取引の過程、取引での使用または取引慣行、商品性、権原、非侵害、または特定目的への適合性への暗黙の保証その他も含めて、書面、口頭、明示、黙示、制定法その他を問わず、他に保証や表明をせず、他に条件も定めません（また、本契約により一切を拒否します）。

VANTIQ は、いずれのエラーも補正可能であるとの保証、あるいは、Vantiq サービスと Vantiq システムの動作は途切れず、確実であり、エラーがないことの保証は行いません。一部の国と法域では、黙示保証の排除や、黙示保証の期間に関する条件や制限を認めていないため、前述の制限の一部は、加入者に適用されない場合があります。

7. 賠償責任の制限

7.1 損害賠償の種類 本契約に基づく Vantiq の履行に起因または関連した、または、Vantiq サービス、Vantiq システムまたはドキュメント（全部・一部を問わない）もしくは本契約に基づく他の製品やサービスの使用、誤用、使用不能に起因または関連した、逸失利益、データの消失、収益、営業権、生産または使用機会の消失、事業の中断、代替品や代替サービスの調達または人的損害や物的損害のために生じた損害賠償、費用その他も含めて、いかなる性質のものであれ、訴因または責任の法理に因らず、不法行為、契約その他を問わず、Vantiq がかかる損害賠償の可能性を通知されたとしても、Vantiq もそのサプライヤも、適用される法律の下で合法的に認められる範囲内で、加入者に対して特別な損害賠償、間接的損害賠償、見せしめ損害賠償、懲罰的損害賠償、付随的損害賠償または派生的損害賠償の責めは負いません。

7.2 損害賠償の金額 本契約に起因または何らかの意味でそれに関連した Vantiq の賠償責任の上限額は、かかる賠償責任を招来させた作為、不作為または出来事より前の 6 カ月間に加入者が Vantiq に支払った金額を超えないものとします。Vantiq のサプライヤには、いかなる場合も、本契約に起因または何らかの意味でそれに関連する賠償責任はないものとします。Vantiq、その従業員または代理店の重大な過失または意図的な不法行為に対して、または死亡や人的傷害に対して、本契約は Vantiq の賠償責任を制限あるいは排除するものではありません。一部の国と法域では付随的損害賠償または派生的損害賠償の排除や制限を認めていないため、前述の制限と排除は、加入者に適用されない場合があります。

7.3 取引の基礎 両当事者は、約因の滅失または唯一の救済措置の不履行があっても、本条に定める賠償責任の制限は存続し、完全に有効であることに同意します。両当事者は、価格が設定され、本契約は賠償責任のこうした制限に依拠して締結され、かかる限定事項すべてが両当事者間の取引の重要な基礎を成していることを確認します。

8. 秘密保持

8.1 秘密情報 本契約の期間中、各当事者（「開示当事者」）は相手方（「受領当事者」）に、開示当事者の事業、技術、製品またはサービス、もしくは他の秘密情報または占有情報（総称して「秘密情報」）を提供することができます。開示当事者は、すべての秘密情報を「秘密」または「専有」として、もしくは類似の文字で具体的に表示し、開示時に秘密として口頭で開示された秘密情報はすべて確認し、かかる口頭での開示の後 30 日以内に当該秘密情報の一覧を書面で提供します。かかる表示または確認がなされたか否かにかかわらず、Vantiq サービス、Vantiq システムまたはドキュメント、それらの改良と改善は、Vantiq の秘密情報とみなされます。

8.2 秘密情報の保護 受領当事者は、本契約に明示的に許可されている場合を除き、開示当事者の秘密情報を使用せず、第三者にも開示しないことに同意します。受領当事者は、秘密情報へのアクセスを（加入者に係る）認定ユーザー、知る必要がある従業員、本契約に定めた秘密保持義務よりも制限の少ない秘密保持義務を有する従業員、（Vantiq に関する）当該情報の秘密の性質を知らされた従業員に制限します。さらに受領当事者は、同様の性質を持つ自らの占有情報を保護するのと同様に、開示当事者の秘密情報を未承認の使用やアクセスまたは開示から保護することとしますが、決して合理的な注意以下であってはなりません。開示当事者の要求により、または本契約の終了時に、受領当事者は、受領当事者が本契約に基づいて継続的に使用する権利のない秘密情報すべてのコピーを開示当事者に返却するか、破壊（電子ファイルの場合には永久に削除）し、受領当事者は、この条文の遵守を証明する書面での宣誓供述書を開示当事者に提供します。

8.3 適用除外 本条で定めた秘密保持義務は (a) 受領当事者の過失なしに一般に利用可能となった情報、(b) 秘密保持の義務や責任なしに、第三者から受領当事者に合法的に提供された情報、(c) 開示時点で受領当事者にすでに知られていた情報、(d) 秘密情報へのアクセス権のない受領当事者の従業員と請負業者により独立して開発されたことを、受領当事者が明確かつ説得力のある証拠により証明することができる情報、に対しては適用されません。さらに、受領当事者は、受領当事者が本契約に基づいて権利を実施するために必要である場合、または、法律により、裁判所または類似の司法機関や行政機関の命令により要求される場合に限り、秘密情報を開示することができます。但し、受領当事者は、要求されたかかる開示につ

いて開示当事者に書面で速やかに通知し、開示当事者が適切な保護命令を求める場合には、開示当事者と協力するものとします。

9. 補償

9.1 Vantiq による補償 訴訟が Vantiq の違反、または Vantiq サービスまたは Vantiq システムが米国の知的財産権を侵害、悪用または妨げていると主張する第三者による賠償要求から生じている場合、Vantiq は、加入者に対して提起された当該訴訟を自らの費用で弁護し、Vantiq が決定または承認する和解金、または当該裁判で最終的に裁定された損害賠償額を支払います。Vantiq サービス または Vantiq システムの一部が権利侵害の主張の対象物となる、またはそうなる可能性があるとして Vantiq が考える場合、Vantiq は、(a) Vantiq サービスまたは Vantiq システムを加入者が使用し続ける権利を購入する、(b) Vantiq サービスまたは Vantiq システムを、Vantiq サービスまたは Vantiq システムの機能を著しく毀損しない非侵害のソフトウェアまたはサービスと取り換える、(c) Vantiq サービスまたは Vantiq システムが非侵害となるようにこれを修正する、または (d) 本契約を解除し、その時に有効な契約期間に対して加入者が Vantiq に実際に支払った料金を解除時に返金する、このいずれかを選択することができます。かかる解除時、加入者は、Vantiq サービス、Vantiq システムおよびドキュメント一切の使用を即座に停止します。前述の規定があっても、Vantiq は、本契約に基づく義務または (w)本契約に従わない方法で、またはドキュメントに明記されたのとは異なる方法での Vantiq サービスまたは Vantiq システムの使用、(x) Vantiq による供給ではない他社の製品、装置、ソフトウェアまたはデータと組み合わせての Vantiq サービスまたは Vantiq システムの使用、または (y) Vantiq またはその認定代理人以外の人による Vantiq サービスまたは Vantiq システムの変更のいずれかによる権利侵害の主張に伴う義務はありません。賠償要求と訴訟に対して、本項は、加入者の唯一・排他的な救済措置と、Vantiq、その役員、取締役、従業員、株主、請負業者または代理店によるすべての賠償責任を定めるものです。

9.2 加入者による補償 訴訟が、加入者の保証と著作権保護方針と題する条項の加入者の違反または違反の疑いに起因または関連した賠償要求から生じた場合、加入者は、Vantiq に対して提起された当該訴訟を自らの費用で弁護し、加入者が決定または承認する和解金、または当該裁判で最終的に裁定された損害賠償額を支払います。本契約に定められた賠償要求と訴訟に対して、本項は、Vantiq の唯一・排他的な救済措置と、加入者、その役員、取締役、従業員、株主、請負業者または代理店の全賠償責任を定めるものです。

9.3 訴訟手続き 先に定めた補償当事者の義務は、前述のそれぞれに対して (a) 被補償当事者は、実際の賠償要求や訴訟またはその恐れについて速やかに書面で補償当事者に通知する、(b) 補償当事者が専ら、賠償要求または訴訟の弁護や和解を決める、(c) 被補償当事者は補償当事者と協力して、賠償要求や訴訟の和解または弁護を円滑にする、ということが明示的な必要条件となります。

10. 契約の期間と終了

10.1 契約期間 本契約は発効日に始まり、注文書に記載されたライセンス期間中は有効であり続けます。一方の当事者が、その時点で最新の期間が満了する少なくとも 30 日前に更新しない旨を相手方に書面で通知しない限り、本契約は自動的に連続して 1 年間更新されます。

10.2 契約の終了 いずれの当事者も、相手方が本契約の重大な違反をし、しかも、当該違反について書面での通知を受領してから 30 日以上これが是正されないときは、相手方に通知した直後に本契約を終了することができます。

10.3 契約終了の効果 本契約が何らかの事由で終了または満了した場合、(a) 本契約に基づいて付与されたすべてのライセンスも含めて、両当事者の一切の権利と義務は直ちに終了し、(b) 契約終了の効力発生日から 10 日以内に、各当事者は、*秘密保持*と題された条項に定められたとおり、相手方の秘密情報すべてを返却する義務を遵守し、(c) 契約終了の効力発生日から 10 日以内に、Vantiq は加入者のコンテンツのすべての使用を中止し、保有している加入者のコンテンツのすべてのコピーを破棄します。*定義や制限事項、保証および免責事項、賠償責任の制限、秘密保持、補償、契約終了の効果、雑則*と題した条と項は、何らかの事由で本契約が満了または終了しても存続します。

11. 雑則

11.1 準拠法および裁判地 本契約およびこれに関連する訴訟は、異なる法域の法律の適用を要求する抵触法の原則を実施せずに、コロラド州の法律に準拠して解釈されます。本契約に起因または関連して加入者に対して Vantiq が提起した訴訟については、加入者は本契約により、Vantiq の主たる事業の場所が位置する国の州裁判所と連邦裁判所の対人管轄権と裁判地に明示的に同意します。国際物品売買契約に関する国連条約は、本契約には適用されません。加入者が所在する法域の法律は、コロラドの法律とは異なる場合があります。加入者は、Vantiq サービス、Vantiq システムまたはドキュメントの購入と使用に適用されるすべての国際法と国内法、条例、規則、法令を常に遵守します。

11.2 輸出 加入者は、直接・間接を問わず、Vantiq から取得した米国の技術データまたはかかるデータを利用した製品を、米国の輸出に関する法令に違反して輸出、再輸出または譲渡しないことに同意します。

11.3 分離可能性 本契約のいずれかの条項が何らかの事由で無効または実施不能と判断された場合でも、本契約の他の条項は引き続き実施可能であり、無効な条項や実施不能の条項は、法律で認められた上限まで有効かつ実施可能となるように修正されたときみなされます。前述の一般性を制限することなく、加入者は、*限定保証*と題された項の規定が実施不能であっても、*賠償責任の制限*と題された条項は引き続き有効であることに同意します。

11.4 権利の放棄 本契約のいかなる規定の権利放棄や不履行も、他規定または当該規定の権利放棄とはみなされません。

11.5 救済措置 *限定保証* および*補償*と題する条項で定めた場合を除いて、本契約に基づく両当事者の権利と救済措置は累積します。加入者は、Vantiq サービスや Vantiq システム、ドキュメントには、Vantiq の貴重な営業秘密と占有情報が含まれていること、*知的財産*または*秘密保持*と題した条項の実際の違反または違反の恐れ、または加入者による Vantiq の知的財産権に対する他の義務の違反は、Vantiq にとっては直接的、回復不能な損害となり、そうなれば、損害賠償金の救済措置だけでは十分ではない可能性があることを確認します。この場合、Vantiq は保証金差入れの必要なしに、加入者がいずれかの国または地域に輸入させようとするソフトウェア、ドキュメントまたはその一部を税関による差押え、没収および破棄すべきとの命令等、即時差し止めによる救済を求めることができます。本契約を実施するために法的措置

が取られた場合、勝訴当事者は、その他の救済に加えて、弁護士費用、裁判費用、その他の回収費用を受け取る権利があります。

11.6 譲渡禁止 いずれの当事者も、相手方の書面による事前の同意を得ずに、本契約書またはその権利・義務を譲渡、委託、委任もしくは移転することはできず、前述に違反して譲渡、委託、委任もしくは移転を試みても、無効となります。但し、合併、買収、組織再編、すべての資産または実質的にすべての資産の売却その他、法の運用については、いずれの当事者も相手方の同意を得ることなしに本契約を譲渡することができます。本契約の条件は、両当事者、その各承継人および認められた譲受人を拘束します。

11.7 不可抗力 いずれか一方の当事者の義務や約束の履行の遅延（借金の支払いを除く）は、かかる遅延が労働紛争、材料不足、火災、地震、洪水その他、当該当事者の管理できない出来事により発生した場合、本契約の違反とはみなされません。但し、当該当事者は、その状況下でかかる遅延の原因を相手方に通知し、可及的速やかに履行を再開すべく合理的な努力をしなければなりません。

11.8 独立の加入者 Vantiq に対する加入者の関係は、独立した契約者の関係であり、いずれの当事者も相手方の代理店やパートナーではありません。加入者は、Vantiq に代わって行動する権限を有しておらず、またその権限を有している旨を第三者に表明しないものとします。

11.9 通知 各当事者は、本契約に基づいて必要なまたは認められた通知その他の連絡事項を書面で相手方に、本契約書の最初のページに記載された住所宛に、宅配便で、証明付き郵便または書留で（切手の前払いと配達証明が必要）、もしくは全国に知られた速達便で送付しなければなりません。配達物の受領時またはこれを拒否した時に、通知がなされたこととなります。証明付き郵便または書留で送られた場合、消印で証明されるときは、当該通知は、郵送されてから 5 営業日後に郵送されたものとみなされます。宅配便または速達便で送られた場合は、宅配便または速達便の領収書に示された配送日に当該通知がなされたものとみなされます。各当事者は、通知を受け取る住所の変更を相手方に通知することにより、これを変更することができます。

11.10 副本 本契約は一つ以上の副本で作成することができ、その各々が原本とみなされ、そのすべてが一つにまとめられて一つの証書とみなされます。

11.11 完全合意 本契約は、本契約の主題に関する両当事者の最終的で、完全かつ唯一の合意であり、当該主題に関する両当事者間の以前の協議は破棄・融合されます。本契約の変更や修正または本契約に基づく権利の放棄は、書面でない限り、また加入者と Vantiq の署名権者により署名されない限り、有効ではありません。

[以上]